

## 第5章 望ましい環境像と基本目標

### 1 望ましい環境像

本計画は、尾道市総合計画が掲げる都市像「元気あふれ人がつながり安心して暮らせる～誇れるまち『尾道』～」を環境面から具現化するものです。前計画に掲げた本市がめざす21世紀半ば（2050年）の望ましい環境像「海、緑、文化につつまれた地球と人にやさしいまち 尾道」を継承し、その実現に向けた取組を総合的かつ計画的に進めていきます。

#### 望ましい環境像

海、緑、文化につつまれた

地球と人にやさしいまち 尾道

市民が望む「海の美しさ」「水のきれいさ」と本市固有の「山」「川」「海」「島」が一体となっている自然、そして先人たちから受け継いだ「歴史や文化」など本市が誇る伝統を守りながら、尾道に住み、働き、訪れる人や育まれる将来の子どもたちなど「すべての人」とかけがえのない「地球」にやさしいまちの実現をめざします。

## 2 基本目標

「望ましい環境像」の実現に向け、5つの基本目標を設定します。

### I 安全・安心な暮らしづくり（生活環境）

きれいな空気、澄んだ水に囲まれ、いつまでも安全・安心に暮らせる環境を守り、創っていきます。

### II 豊かな自然と仲良く暮らす仕組みづくり（自然環境）

自然環境の変化に対応しながら、将来にわたって、本市の豊かな自然環境を守り、人と自然がより良いかたちで共生していく環境づくりを進めていきます。

### III 地球環境を意識した生活づくり（地球環境）

地球環境に対する認識や意識を高め、日常の生活の中で、一人ひとりが地球環境への負荷の少ない行動ができるまちづくりを進めます。

### IV みんなが住みやすさを感じるまちづくり（快適環境）

海と緑と文化が調和したまちの景観やたたずまいをいつまでも大切に守りながら、誰もが住みやすさを感じることができるまちづくりを進めます。

### V 尾道の環境を守る人づくり（環境教育・学習及び環境保全活動）

環境教育や環境学習の推進により、身近な環境に対する認識と理解を高め、尾道の環境を守り、さらに良い環境の創造を担う人づくりを進めます。

### 3 取組の体系

海、緑、文化に  
つまれた  
地球と人に  
やさしいまち  
尾道

#### I 安全・安心な暮らしづくり（生活環境）

- 1 澄んだ空気の保全
- 2 きれいな水の保全
- 3 静かで安全な環境の保全（騒音・振動・悪臭・有害物質対策）

#### II 豊かな自然と仲良く暮らす仕組みづくり（自然環境）

- 1 生物多様性の保全
- 2 身近な自然環境の保全
- 3 里地里山の保全

#### III 地球環境を意識した生活づくり（地球環境）

- 1 地球温暖化対策の推進（低炭素社会の構築）
- 2 資源循環型社会の構築

#### IV みんなが住みやすさを感じるまちづくり（快適環境）

- 1 景観の保全と創出
- 2 地域の伝統・文化の継承
- 3 みんなにやさしいまちづくり

#### V 尾道の環境を守る人づくり（環境教育・学習及び環境保全活動）

- 1 環境教育・学習の推進
- 2 環境保全活動の推進